

一般社団法人 日本薬学教育学会 第3回理事会 議事録

開催日時：令和2年10月7日（水）15：00～17：00

開催場所：WEB 会議システム（ZOOM）による開催

理事：乾 賢一、中村明弘、有田悦子、石川さと子、入江徹美、奥田真弘、
亀井美和子、小佐野博史、鈴木 匡、永田泰造、安原智久

<欠席> 木内祐二、西口工司、長谷川洋一

監事：林 正弘

<欠席> 吉富博則

事務局：斎藤 渉、村上 聡

議事：

1. 2020年度第2回理事会議事録案について

中村理事より前回理事会の議事内容が議事録（案）に基づいて報告された。

2. 2020年度定時社員総会議事録案について

中村理事より定時社員総会の議事内容が議事録（案）に基づいて報告された。

3. 理事長推薦理事について

役員・理事長等選任細則第13条第2項に基づき、以下の2名が乾理事長より非選挙理事として推薦された。社員総会において選任は理事長に一任されていることから、2名の候補者の略歴と所信を確認し、理事長推薦理事として承認された。

- ・高橋一栄（大阪府済生会野江病院薬剤科薬剤部長）
- ・武田香陽子（北海道科学大学薬学部准教授）

4. 理事の業務担当について

中村理事より各理事の業務担当案（○は責任者）が提示され、下記の通り決定した。

- ◇ 総務・企画担当：○中村明弘、長谷川洋一
- ◇ 財務担当：○亀井美和子、有田悦子
- ◇ 広報担当：○石川さと子、安原智久、
- ◇ 学会誌「薬学教育」担当：○入江徹美、小佐野博史
- ◇ 学術担当：○安原智久、有田悦子、鈴木 匡、西口工司（学会賞担当を含む）
- ◇ 大会担当：○長谷川洋一（第6回大会）、有田悦子（第7回大会）
- ◇ 国際交流担当：○亀井美和子、武田香陽子
- ◇ 連携担当：○木内祐二、永田泰造、奥田真弘、高橋一栄
- ◇ 薬学実務実習委員会窓口：小佐野博史、鈴木 匡
- ◇ 倫理教育委員会窓口：有田悦子、石川さと子、亀井美和子

5. 学会誌「薬学教育」および編集委員会について

学会誌「薬学教育」編集委員長の入江理事より、原著論文の投稿が増加した一方、不採択も増えていることが報告された。

他学会を参考に作成している「薬学教育」編集委員会の規定の草案が資料に基づいて紹介された。草案の内容は以下の通りである。編集委員会は委員長1名と委員が必要とした数の編集委員で構成され、委員は編集委員長が推薦して理事会で承認する。委員の任期は2年で再任を妨げない。編集委員会は、学会誌「薬学教育」の編集・発行に関する事項を審議決定し、必要な企画施策を起案し学会員に協力を要請できる。

「薬学教育」冊子体第4巻の掲載内容が資料に基づいて報告された。第6回大会の案内を巻頭に綴じ込み、編集委員会企画「With コロナ時代の薬学教育」の広報は入江委員長が執筆する。

編集委員会企画の「With コロナ時代の薬学教育」については、依頼原稿の提出状況と、査読は推薦者に依頼しJ-STAGEで早期公開する予定であることが報告された。

6. 2020年度日本薬学教育学会学会賞について

学術担当の安原理事より2020年度日本薬学教育学会学会賞の募集概要が資料に基づいて紹介された。教育研究奨励賞は「薬学に関する教育研究を実践し、薬学教育研究の発展に貢献していること」、教育実践奨励賞は「先進的な薬学教育を実践し、薬学教育の発展に貢献していること」を明記した。

応募締切日については協議の結果、毎年2月末日に固定することとし、理事長から各理事に学会賞の積極的な広報が依頼された。

7. 第5回大会開催報告(振り返り)について

小佐野理事よりWEB開催した第5回大会について、資料に基づき概要報告が行われた。9月25日現在の参加者数は456人(大学303人、薬局56人、病院63人、その他34人)で、うち学会会員は237人で、学生は35人であった。オンラインでの視聴回数は1,304回で、ライブ開催した開会式は146人、特別講演は207人、教育講演は193人、閉会式は86人の参加であった。初めてのWEB開催で明らかとなった今後の課題については、次回の大大会組織委員会に情報提供を行う予定である。

8. 担当理事・委員会報告

○広報担当：石川理事より、役員の変更、学会賞の授賞についてホームページに掲載すると共に、理事長の再任に伴ってTOPページの理事長コメントも更新する予定であることが報告された。

○薬学実務実習委員会：鈴木理事より、来年4月以降に、改訂コアカリで学んだ卒業生を対象とした参加型の企画を、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、検討したいとの意向が示された。

○倫理教育委員会：有田理事より資料に基づいて第5回大会でライブ開催したワークショップの概要が報告された。今後の活動として、全国の薬系大学を対象として倫理教育の現状調査を行う予定で、質問項目を準備中であることが紹介された。委員会として、コアカリの「A 基本事項」と「F 薬学臨床」をつなぐ取組を行っていく。

9. 会員登録状況報告

事務局より資料に基づいて会員登録状況が報告された（2020年9月30日現在、個人会員643名、学生会員54名、機関会員65件、賛助会員8件で計770名）。

10. 1st AASP Young Scientist Conference について

理事長より1st AASP Young Scientist Conferenceが12月11日～13日にWEB開催されることがホームページに基づいて紹介された。

11. その他

- ・ 次回理事会の開催について
例年通りの間隔で改めて日程調整を行うこととした。

(議事録文責：中村明弘)

以上の議事内容を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び出席監事がこれに署名捺印する。

2020年 10月 7日

一般社団法人日本薬学教育学会

理事長 乾 賢一

監 事 林 正弘